

申請手続
耐震診断
耐震改修

【補助の対象】
1981年(昭和56年)5月以前に建築された木造住宅

市町村窓口へ

耐震診断・補強計画 ●概算工事費 ●補強内容

最大補助額
15万円

耐震改修 対象工事費の1/2かつ最大補助額まで

最大補助額
100万円

最大補助額
60万円

一般改修

段階改修

①一般改修

②簡易改修

③部分改修

③から①に向かって耐震性能が向上されます。何より大切な命を守ることを優先します。

まずは建物の強さを診断してみましょう
地震に対する強度が不足していたら…
耐震改修の参考となる補強計画を提示します
住宅の補強を工事をやろうとしたら…

耐震改修は3段階から選ぶことができます!

- ! 改修レベルを選んで生活しながら工事可能!
- ! 一般リフォームと同時に工事できる!
- ! 居間や居室だけの改修でも命を守れます!!

耐震化の目標
【現行の耐震基準(上部構造評点1.0以上)への適合】

上部構造評点とは?...
建物の耐震性能を評価する計算値です。
1.5以上=倒壊しない 0.7~1.0=倒壊の可能性あり
1.0~1.5=一部倒壊しない 0.7未満=倒壊の可能性が高い

①上部構造評点を1.0以上にします
目標レベル。(倒壊しないレベル)
(税制上の優遇措置等も用意されています)

②上部構造評点を0.7以上にします
目標手前。現行耐震基準は満足できません。

③特定の部屋だけを補強します
居間や寝室等をシェルター型で補強します。

現行の耐震基準(上部構造評点1.0以上)への適合 住まいの安全・安心、地域の防災性が向上します

